

「西日本ICTフォーラム2013」開催 明日を支え、新たなステージを実現するICT技術交流

情報通信エンジニアリング協会 西日本事務所

◎はじめに

一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会と情報通信関連3団体は共同で、去る9月18日（水）、19日（木）の2日間、大阪市中央区の「マイドームおおさか」2階展示会場において「西日本ICTフォーラム2013」を開催しました。

ここでは、今年で10回目の開催となった同フォーラム開催の様相を紹介いたします。

同フォーラムは、「明日を支え、新たなステージを実現するICT技術交流」をテーマに据え、主催団体からの参加会員企業とNTT西日本グループ各社様との交流を図りながら、情報通信市場の一層の発展に寄与することを目的としています。

主催は、一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会（ITEA）のほか、一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）、全国通信用機器材工業協同組合（全通協）、通信電線線材協会の情報通信関連4

団体で、NTT西日本様のご後援をいただいております。

オープニングセレモニーは、当協会の高江洲副会長が、主催者代表挨拶に立ち（写真1）、続いて来賓のNTT西日本 取締役 設備本部 ネットワーク部長 熊本 敏彦 様とNTTネオメイト 代表取締役社長 上原 一郎 様を交えてテープカットが執り行われ開幕となりました（写真2）。

◎出展内容

同フォーラムには、電気通信設備工事関連の開発物品や各種ソリューションなど計83社が出展（表1）。このうち、ITEA関連としては14社の出展がありました（表2）。

主な展示内容としては、安全・品質の向上を図った施工技術開発物品、各種VE提案開発物品、各社さまさまざまなソリューション提案等のほか、NTTネオメイトなどNTTグループ各社様からの出展（表3）もあり、多岐にわたる素晴らしい展示となりました（写真3～7）。



写真1 ITEA 高江洲副会長による主催者代表挨拶

表1 出展者数

| 団体名 | 出展者数 |
|-----------------------------|------|
| 一般社団法人 情報通信エンジニアリング協会（ITEA） | 14 |
| 一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ） | 17 |
| 全国通信用機器材工業共同組合（全通協） | 37 |
| 通信電線線材協会 | 12 |
| NTTグループ | 3 |
| | 83 |



写真3 ITEAによる展示



写真4 CIAJによる展示



写真2 テープカットによる開幕

表2 情報通信エンジニアリング協会会員会社 出展一覧

| 会社名 | 出展テーマ | 出展内容 |
|-----------------|------------------------|---|
| 四国通建(株) | 確かな品質と安心、信頼をお届けします。 | 電気通信設備工事の効率化、安全性を考慮した試験器、器具等を紹介。 |
| (株)ソルコム | 情報通信技術で夢をつなぐ | アクセス設計業務効率化システム、Web点検システム（工場の機械、設備等）、LED保安器具を紹介。 |
| (株)ミライト | 総合エンジニアリング&サービス ミライト | コンタクトセンターにキャストリングテーブル Q.P-2で検査業務の効率化 雷の落雷抑制システムを紹介。 |
| (株)ミライト・テクノロジーズ | 施工効率向上ソリューションをご提案！ | 施工効率向上に向けた施工物品（VE提案採用等）を紹介。 |
| 西日本システム建設(株) | 信頼の技術と品質を提供するシスケンGr | 現場で使えるスマホ活用ツールおよび介護・教育現場でスタッフをサポートするシステムを紹介。 |
| 日本コムシス(株) | 信頼性の高いクラウド型サービスのご提案 | 盗難、紛失、破損による情報漏洩、消去のリスクを解消するコムシスのクラウド型サービスを紹介。 |
| NDS(株) | 感動へつなげる、ICT | ICTの技術を結集し、お客様に安心・安全・便利な環境を提案。 |
| 西部電気工業(株) | 社会へ貢献する総合エンジニアリング企業へ | ポケットPCを活用した会員受付/360°パノラマソリューション/発動発電機の防音BOXを紹介。 |
| 日本電通(株) | 安心して生活のできる環境作りに貢献します | BCPの一環として多様な職場環境に対応できる耐震対策や、物品開発に役立つ3Dプリンターを紹介。 |
| シーキューブ(株) | 人と技術と感動通信 | 安全・環境・品質の確保および、作業効率の向上を図るツールを紹介。 |
| 北陸電話工事(株) | 情報と通信の未来を創る！HOKUWA | 情報伝達手段の多様化を実現するエリアワンセグシステムをはじめ、ドロップ光ファイバ対照器を紹介。 |
| (株)NTEC | NMS活用によるMH設備点検の効率化 | NMSの路面映像よりMH鉄蓋段差を計測し、現場作業を安全かつ効率的に実施するサービスを紹介。 |
| 和興エンジニアリング(株) | 「光」輝く未来へ技術で貢献します。 | 大容量リチウムイオン電池システム及び、品質・作業効率の向上に向けた物品・施工ツールを展示。 |
| (株)協和エクシオ | みんなを「つなぐ」と未来はもっと明るく楽しい | あらゆるコミュニケーションを「つなぐ」エクシオのトータルICTソリューションを紹介。 |

(展示ブース順)

表3 NTTグループ 出展一覧

| 会社名 | 出展テーマ | 出展内容 |
|---------------------|--------------------------|--|
| NTTレンタル・エンジニアリング(株) | 「購入（所有）」より“安い”「レンタル」 | 光から無線まで、工事・保守用の測定器なら購入より安い「レンタルサービス」で。下取りも実施中。 |
| NTTアドバンステクノロジー(株) | 光時代の接続・工事の安心、安全、効率化を目指して | 光時代の接続・工作業の安全、安心、信頼性の向上と効率化をお手伝いする各種製品、ソリューションを展示・デモで紹介。 |
| (株)NTTネオメイト | AQStageモバイル映像ソリューション | セキュアなモバイルネットワークを活用した映像ソリューションやタブレット活用事例を紹介。 |

(展示ブース順)

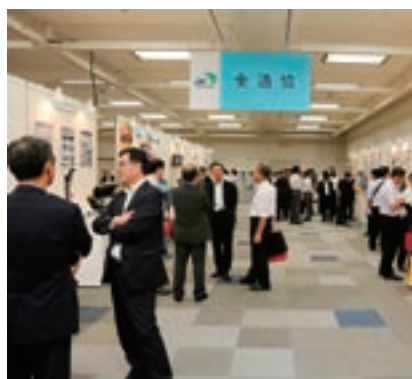


写真5 全通協による展示

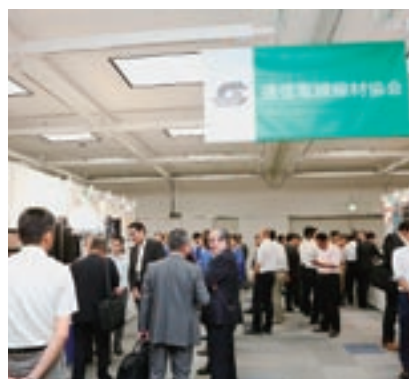


写真6 通信電線線材協会による展示

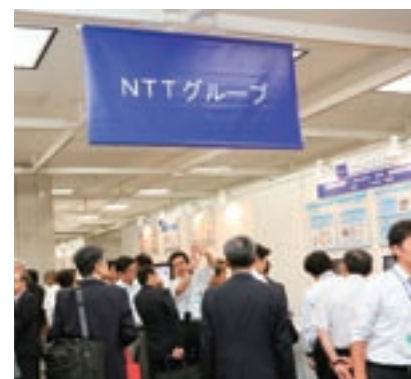


写真7 NTTグループ会社による展示



写真8 西日本電信電話(株) 村尾社長による基調講演



写真9 (株)エネット 池辺社長による特別講演



写真10 慶應義塾大学大学院 岸教授による特別講演



写真11 大阪大学サイバーメディアセンター 松岡教授による特別講演

◎講演会等

フォーラム初日の18日(水)は、西日本電信電話株式会社代表取締役社長の村尾 和俊様による基調講演(写真8)と、株式会社エネット代表取締役社長 池辺 裕昭様による特別講演(写真9)が行われました。2日目の19日(木)は、慶応大学大学院メディアデザイン研究科教授 岸 博幸様(写真10)と、大阪大学サイバーメディアセンター先端ネットワーク環境研究部門教授 松岡 茂登様による特別講演(写真11)が行われ、大勢の方が聴講に訪れました(表4)。

また、初日終了後には「シティプラザ大阪」2階に会場を移し、

NTTグループ幹部の方々との懇親会が開かれ、大木 CIAJ専務理事が主催者挨拶を、村尾NTT西日本代表取締役社長が、ご来賓挨拶に立たれました。懇親会は、賑やかにNTTグループと情報通信関係各社とのより一層の協力関係を築く交流の場となりました。

◎おわりに

西日本ICTフォーラムは、NTTグループ各社の社員の方々とその関係者、出展者の招待者を対象に2日間にわたって開催。期間中、目標の1,700名を超える1,760名の方にご来場をいただき、盛況のうちに閉幕となりました。

表4 講演一覧

9月18日(水)

| | 講演者 | 演題 | 講演概要 |
|------|-----------------------------------|---------------------|---|
| 基調講演 | 西日本電信電話株式会社 代表取締役社長 村尾 和俊 様 | 私の経営スタイルと夢の追求 | 田舎育ちの少年があこがれの東京で就職し、そこで仕えた「恐ろしい恩師」から経営哲学を背中で教わり、社長となった現在、「ICTによる新たなライフスタイル創造」という夢を追求している内容を事例をあげながらお話をされました。 |
| 特別講演 | 株式会社エネット 代表取締役社長 池辺 裕昭 様 | 「ITとエネルギー」エネットの取り組み | 株式会社エネットは、NTTファシリティーズ・東京ガス・大阪ガスにより設立された、新たな電力会社(新電力)です。現在の電気事業制度の動向、そしてITとエネルギーを組み合わせた新たな電力サービスの動向についてお話をされました。 |

9月19日(木)

| | 講演者 | 演題 | 講演概要 |
|------|---|--------------------|--|
| 特別講演 | 慶応義塾大学大学院 メディアデザイン研究科 教授 岸 博幸 様 | これからの日本 | 日本の経済動向、少子高齢化、TPPにみるグローバル化に対応したICTによるビジネスプロセスの効率化を提案。さまざまな課題を改善していくための、今後の日本に必要な活動について、ICTの活用方法や、政治経済を主体にお話をされました。 |
| 特別講演 | 大阪大学 サイバーメディアセンター 先端ネットワーク環境研究部門 教授 松岡 茂登 様 | エネルギーセントリックデータセンター | 急増するデータセンターのエネルギー消費量が課題となっています。本公演では、内外の省エネルギー化の取組み状況についてお話をされました。 |